

無所属

横浜市会議員（磯子区）

ふた

い

令和7年

6月

二井くみよ

市政報告 Vol.43



市政4年、公約はどう進んだか

- ・ 山中市長の公約を検証
- ・ 中学校給食のあり方を問う



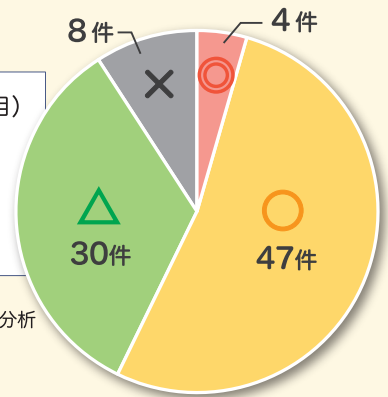
検証！山中市長の公約4年間はどうだったか？

山中市長が市政を担って4年。任期の終わりが近づく中、8月3日（日）には横浜市長選挙が行われます。そこで今回は、就任時に掲げた公約がどれだけ実現されたのか、市民生活に関わる政策を中心に、客観的なデータと進捗状況をもとに検証しました。

公約評価まとめ

- ◎ 達成：4件（計89項目）
- 進行中：47件
- △ 一部前進（制度整備は道半ば）：30件
- × 実施されていない：8件

※市長ホームページ掲載の政策89項目について
これまでの実績や市への聞き取り等に基づき独自集計して分析



「3つのゼロ」と重点政策はどうだったか？（一部抜粋）

公約	評価	理由
3つのゼロ 子どもの医療費ゼロ	◎	2023年8月から中3までの無償化を実現
出産費用ゼロ（基礎的費用）	△	2024年から市独自に9万円上乘せ助成、自己負担軽減にはつながっている
敬老パス自己負担ゼロ（75歳以上）	×	実現せず。但し、75歳以上の免許返納者への3年間無償交付は実施予定
待機児童・保留児童の解消、病児保育の充実	△	2025年4月待機児童ゼロ達成も保留児童は1511人 病児保育枠は拡大傾向
中学校給食の全員実施	○	2026年度実施を目標に準備中だが課題あり（※裏面で特集します）
認知症やがんになっても安心の街づくり	△	認知症施策・がん検診支援を強化。制度的充実は今後の課題

その他、注目政策はどうだったか？（一部抜粋）

公約	評価	理由
DV・虐待対策	○	相談体制強化／職員増員
防災拠点整備	○	体育館への空調設置・トイレ洋式化の前倒し
子どものかかりつけ医制度・二人主治医制の導入	×	現状導入予定なし
公契約条例などの制度整備	×	条例制定未実施、検討議論に至っていない
女性雇用の中小企業に補助金支給	×	実施されていない

二井の
考え

公約は、選挙のときの約束です。その後どうなったかを、日々の暮らしの中で確認していくことが大切だと考えています。暮らしの実感と行政の動きにずれがないか、現場の声に耳を傾けながら、これからも丁寧に市政に向き合ってまいります。



中学校給食、横浜はこのままでいいの？～大阪市の実践から見た「できる理由」～

先月、大阪市の温かくておいしい中学校給食の現場を視察しました。同じ政令指定都市であり、中学校数も大阪市130校、横浜市144校と大差はありませんが、**給食の方式には大きな違い**があります。大阪市は平成25年にデリバリー方式で始めたものの、生徒の不評や残食の多さを受けて、平成28年に学校調理方式（自校調理方式＋親子式）へと転換しました。なぜ横浜市では同じような改革が進まないのか——。その違いとヒントを現地で感じてきました。

● 大阪市と横浜市の中学校給食、ここが違う！

	横浜市	大阪市
給食方式	デリバリー方式 (業者がお弁当箱に入れて配達)	自校調理式 (約2割) ＋親子式 (近隣小学校で調理：約8割)
給食開始	R8年度から全ての学校でデリバリー給食開始予定	H25年デリバリー方式 → H28年から全校自校調理式、又は親子式へ切替
残食率	残食率平均18.3%、給食への異物混入264件 (R5.4～12月) もの報告あり	大幅に減少 (20% → 5%)、教室配膳のため個々に量を調整できる

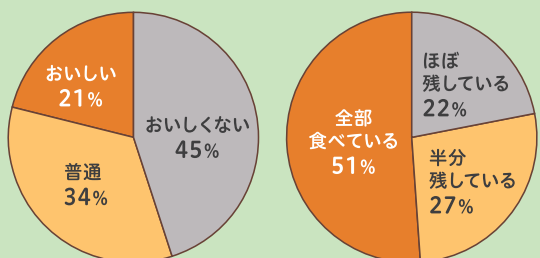


大阪市内の中学校で実際にいただいた給食温かく美味しかったです！

● 大阪市の中学校給食に関する中学生へのアンケート調査 (H30年実施) 出典：大阪市教育委員会

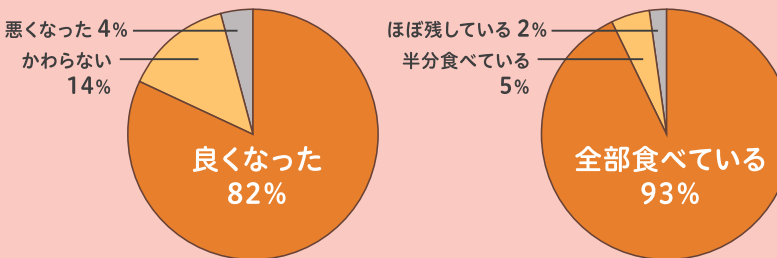
デリバリー方式 実施校対象

Q.1 おいしいですか。 Q.2 給食を残さずに、全部食べていますか。



親子方式へ移行校対象

Q.1 デリバリー方式の給食を食べていた時と比べて、現在の給食をどう思いますか。 Q.2 給食を残さずに、全部食べていますか。



二井の 考え

横浜市が全員給食を始めるのは前進です。しかし、実施後の検証を怠らず、**大阪市のように必要に応じて方式を見直す柔軟さも持っておくべき**と考えます。子ども達が本当に喜ぶ給食を提供するために「できること」を迅速に行うか、行政の都合を優先して「できない理由」を並べるか当局の姿勢が問われています。子どもたちの食の環境について今後も注視していくと共に、こどもファーストの視点でより良い制度の実現に取り組んで参ります。

所属会派の 名称変更の お知らせ

私が所属する会派名が、これまでの「民主フォーラム」から「国民民主党・無所属の会」へと変更になりました。メンバー構成に変更はございませんが、私は引き続き政務調査会長を拝命しております。今後も会派一丸となって、政策力で市政をリードできるよう邁進してまいります。



二井くみよ プロフィール

- ◆1982年9月6日生まれ ◆千葉大学法政経学部卒業
- ◆国会議員秘書 (13年間) ～民間会社勤務
- ◆就労移行支援事業所 就労支援員
- ◆行政書士・防災士 ◆横浜市議員 2 期目
- ◆下水道河川・水道・交通委員会 副委員長 / 市会運営委員会 / 市民活躍・地域コミュニティ活性化特別委員会
- ◆国民民主党横浜市議員団・無所属の会所属 政務調査会長
- ◆磯子消防団第4分団 / 横浜防災ライセンス・磯子



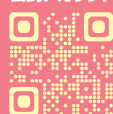
市政に優しさとスピードを!!

<HPはこちら>



是非ご登録・ご覧ください！

LINE
公式アカウント



二井くみよ事務所

〒235-0045
横浜市磯子区洋光台 3-17-29
サウスウィンド 101
電話：045-654-4497
FAX：045-330-7799
MAIL: futaikumiyo@gmail.com